

各位

上場会社名 株式会社 極楽湯  
 代表者 代表取締役社長 新川 隆丈  
 (コード番号 2340)  
 問合せ先責任者 取締役常務執行役員管理本部長 松本 俊二  
 (TEL 03-5275-0580)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位: 百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,330	0	50	50	4.72
今回発表予想(B)	4,575	41	32	1	0.09
増減額(B-A)	245	41	82	51	
増減率(%)	5.7				
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	4,312	7	30	82	7.77

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,325	2	52	52	4.91
今回発表予想(B)	4,571	46	38	7	0.68
増減額(B-A)	246	48	90	59	
増減率(%)	5.7				
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	4,295	7	29	80	7.60

#### 修正の理由

##### (1)第2四半期累計期間

当第2四半期累計期間の日本経済は、一部の政策効果から個人消費全体は持ち直しの動きが見られたものの、失業率が過去最悪を更新するなど、雇用・所得環境は一段と厳しさを増しました。そのような状況のもと、当社はサービス業における消費活動の停滞や新型インフルエンザの流行などの不透明な環境に一層の危機感を持って経営を行ってまいりました。

当第2四半期累計期間の連結売上高は、お客様満足度向上のためのサービス強化や来店動機につながる広告宣伝強化による来店顧客数の確保に加え、更なる物販強化により、当初の予想を上回る見込みであります。また、連結営業利益、連結経常利益及び四半期純利益につきましては、連結売上高の増大、エネルギー価格や原材料価格の落ち着きに加えて、様々な営業コストの削減への取組みや営業外における原油スワップ評価益の計上により、当初の予想を上回る見込みであります。

当第2四半期累計期間の個別業績につきましても、上記と同様の理由により、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに予想を上回る見込みであります。

##### (2)通期

下期は、引き続きコスト削減への取組みに加え、入館者数の確保及び収益力強化のためのお客様満足度向上への取組みを積極的に実施してまいります。政権交代による混乱や円高等による景気停滞懸念並びに個人消費息切れ懸念に加えて、新型インフルエンザの影響等、当社を取り巻く経営環境は依然不透明であると認識しております。よって、通期の連結業績予想につきましては、現時点では修正せず、当初予想を据え置くことといたしました。

また、通期の個別業績予想につきましても、上記と同様の理由により修正はございません。

以上